

第 41 回学術奨励賞の公募受付

学術奨励賞の公募について

公益社団法人日本薬理学会定款第 4 条第 3 号に基づき、第 41 回の学術奨励賞候補者を募集いたします。
学術評議員各位は、学術奨励賞推薦要領をご覧のうえ、所定の書式により推薦をお願いします。以前に推薦して受賞されなかった方にも、再度のチャレンジをお勧めください。

学術奨励賞推薦要領

- 対 象**：本会会員で薬理学の進歩に寄与する顕著な研究を発表し、将来発展の期待される研究者。
ただし、研究業績はその主要な部分が日本国内で行われたものに限り、ます。
- 資 格**：会員歴および研究歴 5 年以上で、受賞の暦年の 4 月 1 日において、男性にあつては満 40 才未満、女性にあつては満 45 才未満の者（令和 8 年 4 月 1 日現在、男性満 39 才以下、女性満 44 才以下）。
- 本賞の授与**：毎年 3 件以下。第 99 回日本薬理学会年会（令和 8 年 3 月、仙台）で賞状および副賞を贈呈します。
- 候補者の推薦**：学術評議員は候補者を理事長に推薦することができます。
- 推薦手続**：所定の推薦書、推薦理由書および推薦研究業績論文のうち主要なもの 3 編（クラウド上に保存した電子データ）をメールにて、本会事務局宛にご提出ください。候補者は受賞歴および応募中の賞に関する全てのリストを提出する必要があります。また候補者は、受賞した際には受賞講演を行うとともに総説を投稿することの誓約書も併せてご提出ください。
申請漏れを含み申告内容に誤りがあったときは受賞を取り消すことがありますので、ご注意ください。
- 選考方法**：賞等選考委員会において選考し、理事会において受賞者を決定します。受賞者は第 99 回日本薬理学会年会（令和 8 年 3 月、仙台）においてその業績について受賞講演を行い、かつ、原則として受賞年度内に日本薬理学雑誌または Journal of Pharmacological Sciences に受賞業績に関する総説の投稿をお願いします。
- 推薦締切期日**：令和 7 年 8 月 31 日（当日消印有効）

申請書の書式は本会のホームページよりダウンロードの上、各要領に従ってご提出ください。
ホームページからのダウンロードが難しい場合は、学会事務局にご請求ください。

【書類の提出・書式の請求】

（公社）日本薬理学会事務局 〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16

Tel: 03-3814-4828

Mail: society@pharmacol.or.jp